

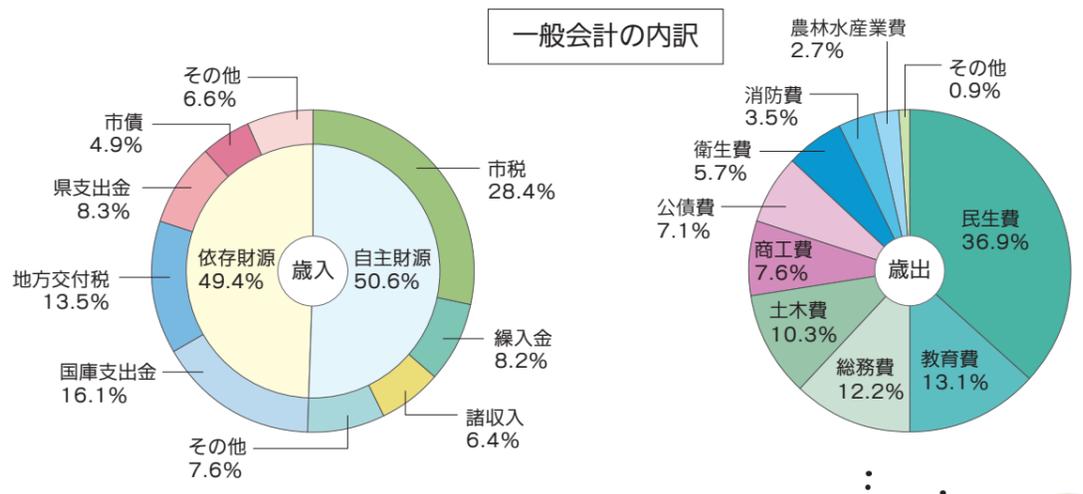
# 新年度予算

# 一般会計予算 過去最大規模

## 予算決算常任委員会

◎小堀 勇人 ○大河原 千晶  
他議員全員

予算決算常任委員会は、3月11日～13日の3日間にわたり、全委員出席のもと開催されました。一般会計、特別会計、企業会計予算について慎重に審査を行い、全委員賛成のもと原案のとおり可決すべきものと決しました。



## 令和7年度予算 目玉事業 その1

議会が注目した目玉事業をご紹介します。

### さくら市子ども達のための施策

#### 放課後児童クラブ施設整備事業

南小学校敷地内に放課後児童クラブを新設等。



6億1,582万9千円

#### 学校ICT(情報通信技術)管理事業

小中学生の学習用タブレットの更新。



2億7,714万円

#### 保育園補修整備事業

民設民営の新たな保育園の整備補助。



3億円

# 前年比10.2%増の238億8,000万円

## 令和7年度予算 目玉事業 その2

#### プロサッカーによる地域の元気づくり推進事業

企業版ふるさと納税を活用した、栃木SC練習場整備の支援と周辺環境の整備。



3億6,500万円

#### 介護施設整備事業

新たな地域密着型特別養護老人ホーム施設の整備及び開設準備に対する補助。



1億6,810万9千円

#### 企業誘致推進事業

新規産業団地開発候補地(蒲須坂工業団地南側エリア)の測量業務。



3,234万円

#### デマンド交通事業

配車にAI(人口知能)システムを導入したデマンドタクシーの運行。



どうなったんべあの質問は(P19)もあわせてご覧ください。

3,460万円

#### さくら健康マイル事業

スマートフォン用の健康管理アプリの導入。



1,584万3千円

#### 地域コミュニティ活性化事業

行政区内の交流活動に対する補助や自治体アプリ導入に対する補助。



814万1千円

#### 防犯カメラ管理事業

行政区等を対象とした防犯カメラ購入費補助。



150万円

#### 特殊詐欺等対策事業

65歳以上の高齢者の個人宅を対象とした防犯カメラ購入費補助。購入費用の3分の2(上限15,000円)を補助。

15万円

## 議会からの意見

### 1 「暮らしを楽しめる小都市づくり<sup>まち</sup>」について

氏家駅東地区の魅力向上を目指したまちづくり基本構想を具体化するため、地元との意見交換を重ねながら関係機関との協議を進め、都市計画事業の推進を。

### 2 「健康の小都市づくり<sup>まち</sup>」について

スポーツを核とする、元気で健康な地域づくり包括連携協定に基づき、議会や地域住民の声をよく聞いて、栃木SC練習場整備に対する支援や、周辺の環境整備に努めてほしい。

### 3 「里山の小都市づくり<sup>まち</sup>」について

お丸山再整備の一環として実施される遊具の設置等は、トータルデザインや歴史に配慮した景観保持に留意してほしい。

### 4 「地域経済の活性化」について

産業団地開発に向けた取り組みや、企業誘致に関する情報収集や働きかけなど、引き続き地域や関係機関と調整を進めてほしい。  
また、物価・資材高騰における農業経営の安定を図るため、市独自の制度・資金を設け、貸付及び保証料・利子の補助を要望する。

### 5 「さくら市子ども達のための施策」について

新給食センター稼働に伴う、地元食材（じゃがいも、玉ねぎ、にんじんなど）の安定供給は、地元農業者やJAと連携を。  
また子どもの居場所づくり補助金の拡充なども、併せて要望する。



さくら市学校給食センター  
キャラクター「さくらこ」

### 6 「市制20周年記念事業」について

令和7年12月までを「市制20周年」を祝う期間とし、様々な記念行事を行い市のPRや素晴らしい事業を展開することを期待する。



### 7 「減災・防災・防犯」について

防犯対策として高齢者や行政区等を対象に、防犯カメラ購入の一部を補助する制度を活用し、地域の安全確保に努めていただきたい。

### 8 「増収のための施策」について

ふるさと納税、個人からの寄附総額が7億円を超える実績を更に向上させるために、返礼品の拡充を。さらに自主財源の確保に取り組んでほしい。